

謹・賀・新・年



建設山口  
(山口県建設労働組合)  
〒753-0815 山口市維新公園2-1-10  
電話 083-925-2277  
編集発行 原田 広 人  
定価 20円

2025年(令和7年)元旦

http://www.kensetsu-yamaguchi.com info@kensetsu-yamaguchi.com

# 組合と地域の発展を願い



指導員と親子でミニイスを作成

## 〈おおうち産業フェア〉 山口支部が木工教室を出展

11月24日に山口市の  
大内地域交流センター  
駐車場で「おおうち産  
業フェア」が開催され  
ました。  
この「おおうち産業  
フェア」は大内まちづ  
くり協議会が地域産業  
振興事業の一環として  
開催しているもので、  
大内地域に事業所があ  
る企業や大内地域で活  
動している団体が出展  
参加を通して、企業や  
団体の活動を紹介する  
ことで、ふるさと大内  
の魅力をより多くの地  
域住民に発信していく  
ことを目的としたもの  
です。

今回で3回目の開催  
となるこのフェアに建  
設山口・山口支部は地  
域団体として初回から  
参加し、木工教室を  
行っています。  
作成物はミニイス  
(30組)、本立て(40組)  
を用意。昨年までは参  
加者が多かったことも  
あり、今年から有料と  
なりました。



小林さん

### 組合の理解と仕事確保

住している地区です。  
大内まちづくり協議  
会の地域振興部会が計  
画し実施している「お  
おうち産業フェア」に  
山口支部が参加するこ  
とで、支部が運営して  
いる業務内容や仕事紹  
介等を通じて、組合の  
理解と組合員の仕事確  
保につながればと思っ  
ています。  
このフェアでは、仕  
事(職種)の紹介とし  
て、本職の木工さんの  
指導による木工教室を  
開催。支部役員と木工  
職の組合員が指導者と  
なり、子供たちにもの  
づくりの楽しさと木工

「山口・小林和弘(大  
工・77)建設山口・  
山口支部は山口市の中  
心地より東に数キロ  
メートルのところにあ  
り、北側に宮野川、中  
心部を仁保川、南側を  
問田川の三本の川が流  
れていて、周りを山に  
囲まれた自然豊かな大  
内地区に支部事務所が  
あります。  
大内地区は世帯数  
1万500弱で人口は  
約2万3500人が居

加費無料で行っていま  
したが、材料費の高騰  
や参加者多数で大変込  
み合ったこともあり、  
今年から有料としまし  
た。  
フェア当日、参加者  
の児童たちは組合員の  
指導を受けながら、保  
護者と一緒に楽しそう  
に作成していました。  
「去年はイスを作った  
ので、今年は本立てを  
作りに来た」「きれい  
にできて嬉しい」など  
感想も様々。  
用意した作成物は完  
売し、昨年に引き続き  
大変好評を得た出展と  
なりました。



受付は朝から行列

「ひとりで」  
「いづれ  
新聞はなく  
なる」そう  
囁かれてか  
ら20年が  
経っただろ  
うか。「何年経っても  
新聞社は潰れない  
じゃないか」と。  
▼しかし2015年  
以降、常陽新聞、久  
留米日日新聞、山陽  
日日新聞、奈良日日  
新聞、千歳民報など  
などちよっと見聞き  
したことのある地方  
紙の休刊が始まった  
かと思えば、西日本  
スポーツ、道新スポー  
ツが休刊を発表。  
▼収益性が高いと囁  
かれたブロック紙、  
そこが発行するス  
ポーツ紙の消滅だけ  
に、今後この潮流を  
押し止めることがで  
きるのか気になると  
ころだ。  
▼最近では、東京中  
日スポーツの紙印刷  
を1月31日で休止し、  
2月1日から電子版  
に全面移行すること  
を決めたと発表した。  
理由は「取り巻く環  
境の厳しさ」や「コス  
トの大きな上昇」  
としている。  
▼私たちの機関紙に  
おいても、組合員へ  
の配布方法や郵送コ  
スト・印刷代等の値  
上がりや大きな問題  
もあるが、紙媒体で  
の情報の大切さを忘  
れないで機関紙発行  
の継続を続けていき  
たい。

年頭のあいさつ

組織拡大にご協力を  
組合の存続に向けて



執行委員長  
吉村 修

ております。組合として、できる協力をしっかりと取り組んでいきます。各支部で集団健診を実施していただきますが、健診率が伸び悩んでいます。県からの特定健診補助金確保のためにも健診率のアップに一層の協力をお願いいたします。年に一度開催している自民党県議さんとの意見交流会において、補助金に対するお礼とこの一年の組合の取り組みや先年の100万人署名による成果の報告。また、若い職人養成のため高校生を中心に各種専門の資格取得のための受検料への財政支援も要請しております。

健康やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。昨年元旦に能登半島大地震が発生しました。その後、大規模な水害が重なり、いまだに厳しい状況が続いています。

木造仮設住宅の設営には建設山口から多くの大工さんが当地へ出向き、汗してくれました。昨年12月から今年2月にかけて再度、木造仮設住宅設営の要請が来ております。組合として、できる協力をしっかりと取り組んでいきます。各支部で集団健診を実施していただきますが、健診率が伸び悩んでいます。県からの特定健診補助金確保のためにも健診率のアップに一層の協力をお願いいたします。年に一度開催している自民党県議さんとの意見交流会において、補助金に対するお礼とこの一年の組合の取り組みや先年の100万人署名による成果の報告。また、若い職人養成のため高校生を中心に各種専門の資格取得のための受検料への財政支援も要請しております。

この一年がより良い年となりますように祈念し、あいさついたします。

保険証を持つていない人も資格確認書一枚で、これまで通り受診できることを確認しました。これまで多くの先輩が築いてこられて現在の建設山口があります。しかしながら各種社会情勢により見直しが必要という意見が多くなり、組織機構改革委員会を立ち上げました。全支部の代表者出席を求め協議しています。全建設連全体、また建設山口の組合員減少が続いています。改めて、組合員さん、組織拡大の御協力をお願いいたします。身近に建設業に従事しておられる方を組合へ誘ってください。組合の存続のためにも。

令和7年確定申告学習会

日程	時間	対象支部	場所
1月21日(火)	13:00~16:00	全支部	中国労金下松支店会議室
1月23日(木)	13:00~16:00	全支部	建設山口本部会館
1月26日(日)	13:00~16:00	全支部	下関市立リサイクルプラザ

令和7年申告勉強会

支部名	日程	時間	場所
岩国	2月3日(月)	10:00~16:00	支部事務所
萩	2月4日(火)	10:00~16:00	支部事務所
阿東	2月5日(水)	10:00~16:00	支部事務所
徳山	2月6日(木)	10:00~16:00	支部事務所
美祢	2月7日(金)	10:00~16:00	支部事務所
下松	2月10日(月)	10:00~16:00	中国労金下松支店会議室
長門	2月12日(水)	10:00~16:00	支部事務所
光	2月13日(木)	10:00~16:00	支部事務所
山口	2月14日(金)	10:00~16:00	支部事務所
宇部	2月16・23日	9:30~16:30	支部事務所
下関	2月16日(日)	10:00~12:00	下関市リサイクルプラザ
小野田	2月17日(月)	10:00~16:00	支部事務所
熊毛南	2月18日(火)	10:00~16:00	支部事務所
柳井	2月19日(水)	10:00~16:00	支部事務所
防府	2月20日(木)	10:00~16:00	支部事務所
豊浦	2月21日(金)	10:00~16:00	支部事務所
下関	2月23日(日)	10:00~12:00	下関市リサイクルプラザ
吉南	2月26日(水)	10:00~16:00	支部事務所

今年も各地域で

申し込みは所属支部まで



17支部から91人が参加

建設業の処遇改善へ  
現状や取組を共有



西書記次長

建設山口は、10月30日、山口市「かめ福オンプレイス」を会場に令和6年度各支部学習会を開催しました。17支部91人が参加し、全体の現状や取組について共有しました。はじめに吉村委員長が主催者あいさつ。続いて、山口市「かめ福オンプレイス」を会場に令和6年度各支部学習会を開催しました。17支部91人が参加し、全体の現状や取組について共有しました。

永龍臣氏から「フリーランス(一人親方)・事業者間取引適正化等法について」の解説がありました。

演。全建設連として21年ぶりに参議院で採択された100万人請願署名(全国で119万6248筆)の協力のお礼と、同時期に法改正の行われた建設業法、入契法、品確法(担い手三法)についての説明を受けました。



近崎部長

③税務署のインボイス制度相談会は引き続き行いますが、事前予約が必要といったものがあります。

【税金対策部長 近崎秀幸】新年あけましておめでとございます。今年も皆さんにとって良い年となりますように。税を巡る動きについては、①2024年4月から税務相談停止命令制度の創設。税理士でない者が反復して税務相談を行い「納税義務の適正な実現に重大な影響を及ぼすことを防止するために緊急に措置をとる必要がある」と認めるときは、その税務相談の停止を財務大臣が命ずることがあります。

また例年のように、全建設連が発行している新聞税金特集号や所得計算書(とりまとめ帳)のご活用をお勧めします。これらは建設業に対応しており、わかり易い内容になっています。皆さんに必要な情報が満載されていますので、正しい税知識の収集、申告にお役立てください。

②2025年1月から申告書等の控えに収入印の押なすを行わない。

希望と夢  
持てる環境を

# 「担い手確保」

## 処遇改善実現めざして



賃金対策部長  
久保登志正

組合員の皆様、あけましておめでとうございます。昨年、実施しました賃金アンケートの皆様にご協力いただき、

感謝申し上げます。アンケート調査でみえたことは、公共工事設計労務単価が12年連続引き上がったにも関わらず、現場まで行き渡っていないことが続いていることです。

組合員の4分の1にあたる2千500人以上の方が公共工事に携わっています。

### 建設キャリアアップシステム

## 組織内技能登録者数 ~2,237人に~

技能者登録数			
	R4年度	R5年度	R6年度
事業主	344	436	483
一人親方	355	457	539
常用	790	879	1,215
計	1,489	1,772	2,237

建設山口は、令和3年9月1日から建設キャリアアップシステムの認定登録機関として、登録の受付を行っています。

483人・一人親方539人・常用・雇員1,215人が「技能者登録した」と回答しています。

令和4年度と比較すると、全体で748人増えています。この制度は「技能と経験に応じ、給与を引き上げる」「ダンピング受注が生じないような市場構造の転換を促す」ことにもつながります。

山口会場 10時~12時  
【日時】3月4日(火)  
【場所】建設山口本部会館  
周南会場 10時~12時  
【日時】3月5日(水)  
【場所】ソレーネ周南 研修交流室

## 令和6年度 賃金アンケート

# 一人親方 485万円 常用・手間 396万円

建設山口「賃金アンケート」の集計結果によると、令和6年度の賃金実態(全職種平均)は事業主の支払い賃金が221円増の1万5038円、一人親方の受取賃金が539円増の1万7761円、常用・手間請で働く人の受取賃金は44円増の1万2943円となりました。

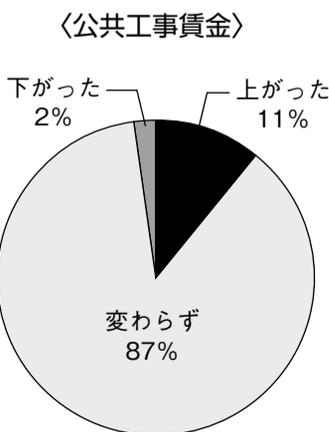
上がったと答えた人が5%、変わらないが88%、下がったと答えた人が7%。事業主にたいしては、上げたと答えた人が35%で下げた1%、64%がすえおいたと回答しています。

上がったと答えた人が5%、変わらないが88%、下がったと答えた人が7%。事業主にたいしては、上げたと答えた人が35%で下げた1%、64%がすえおいたと回答しています。

一人親方は301万円~400万円が全体の22%となり、常用・手間請も301万円~400万円が全体の35%となっています。

法定福利費 見積書の中に法定福利費を請求していると回答した事業主は749人、請求していないと回答した方が1212人。事業主の38%が法定福利費を請求しています。

## 12年連続引き上げも 全体で87%不変と回答 —公共工事設計労務単価—



当たりの1日・8時間の(労務単価)を12年連続して引き上げました。しかし、現場で働く技能労働者に引き上がった賃金は全国的に渡っていない状況が続いています。

賃上げの有無は、常用・手間請の人に比べては上がったと答えた人が1%となっています。

年収(ボーナス・手当等を含めた総額)の全職種平均額は、一人親方が485万円(昨年462万円)、常用・手間請で働く人が396万円(昨年391万円)という結果になりました。

年収(ボーナス・手当等を含めた総額)の全職種平均額は、一人親方が485万円(昨年462万円)、常用・手間請で働く人が396万円(昨年391万円)という結果になりました。

常用・手間請の人はみると月1回以上土曜日が休みになっている

国土交通省は、公共工事設計労務単価(国)の賃金は変わらずと回答した事業主は、497人(86%)、一人親方

国土交通省は、公共工事設計労務単価(国)の賃金は変わらずと回答した事業主は、497人(86%)、一人親方

詳細につきましては、お入りの支部までお問い合わせをお願いいたします。

実施していきます。



# 横浜で第65回全国大会



河野さん

「国会請願採択の歴史的成果を力に賃金・単価引き上げ、組織増勢を勝ち取る」をメ

10月23～25日の3日間、神奈川県横浜市「パシフィコ横浜」で開催されました。50県連・組合から1359人が参加。建設山口からは吉村委員長をはじめ、24人が各専門部の運動方針案

「国会請願採択の歴史的成果を力に賃金・単価引き上げ、組織増勢を勝ち取る」をメ

インスローガンに全建総連第65回定期大会が

1日目は、中西中央執行委員長が主催者を代表してあいさつ。勝野書記長から第64期の経過報告と財政決算報告が行われました。

3日目は分科会の前進的な意見を受け、第65期の運動方針案と一般会計予算案が大きな拍手で採択されました。功労者表彰は、建設山口から河野雅次さん（本部会計監査）が受賞されました。

や組織拡大、賃金・単価の引き上げ等について熱心な討論が行われました。

また、全建総連の役員として、中央執行委員長に吉村修執行委員長、山田好男書記長が選出されました。

## 請願採択の成果を力に 組織増勢を勝ち取る

# スポーツで各支部交流



決勝は12対11の接戦



吉南支部のメンバー

10月6日、第54回建設山口ソフトボール大会と第42回主婦の会トリムバレーボール大会を山口市で同時開催。10支部から3百人近く

の方が参加し、スポーツを通して各支部間の交流を深めました。

◆ ◆ ◆

今年度は、6年ぶりに山口市の「山口南総合センター」での開催。午前9時、各支部の組合旗がためく中で開会式。吉村執行委員長があいさつ。その後、一番くじを引いた下松支部の西林青年部長が力強く選手宣誓して競技に入りました。

ソフトボール大会は、会場の関係上、出場選手の年齢区分を設けた1支部1チーム編成となり、9支部が参加。日頃の練習成果を出そうと、熱戦が繰り広げられました。

1回戦から大差がついた試合、大接戦の試合など様々。珍プレーあり、好プレーありで和やかにトーナメントが進んでいきました。

決勝戦は、初戦から圧倒的な強さで勝ち上がってきた吉南支部と前回壮年の部優勝の豊浦支部との対戦。試合は1回2回と静かな立ち上がりでしたが、3回4回に両チームともに打線が爆発。11対7と豊浦支部がリードして最終回裏の吉南支部の攻撃は一挙5得点をあげ、サヨナラ勝ち。歴史ある大会の最後

# 優勝は吉南支部 歴史ある大会に幕

## トリムバレーボール大会 主婦の会の部



熱戦をくりひろげる

結果は、主婦の会の部は吉南支部が優勝。準優勝は山口支部でした。混合の部の優勝は、小野田支部。準優勝は吉南支部でした。

## 吉南支部が優勝

主婦の会トリムバレーボール大会は、グラウンドでのソフトボール大会との合同の開会式を終えた後、体育館に移動して試合を行いました。

主婦の会の部3支部3チーム、混合の部に4支部4チームが参加して熱戦を繰り広げました。

今回は主婦の会の部混合の部ともに総当たり戦で実施しました。

## モデルを使用し実習 全国で1万人を目標

全木協

脱炭素社会の実現に向け、建築物省エネ法が改正されました。住宅を含めた全ての建築物が2025年度に省エネ基準の適合が義務付けになります。

省エネ基準の適合義務化に向け、正しい方法での断熱施工、気密確保が必要になることから、全木協では、全

国で断熱実技研修を実施。4カ年で1万人の受講者を目指す事業です。

全木協山口県協会では、山口県内での実施に向け、協議。令和6年度も構成3団体（山口県ビルダーズネットワーク・西瀬戸ビルダーズサロン・建設山口）ごとに会場・割当人数を決め、各団体が責任を持って実施することになりました。

建設山口では組合員を対象に、10月17日（午前・午後の計2回）に実施。3つの常設モデルを使用することから1回の受講者の上限は9人となります。

講師の指導のもと、省エネ基準適合化に向けて、受講者は床・壁・天井の部位ごとの断熱方法・気密確保等について、学びました。

## 全国の仲間と団結

# 要求運動に金力



要請書を渡す吉村委員長(中央)

東京・日比谷公園大音楽堂で全建総連主催「11・21賃金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会」が開催され、全国から52県連・組合から1359人が参加し、建設山口から

は吉村委員長を先頭に、16人が参加しました。はじめに主催者を代表し鈴木中央執行委員長があいさつ。各省庁への要請団決意表明のあと、来賓あいさつとして各政党の代表から激励の言葉をいただきました。

全建総連の小倉書記長から基調報告があり、決意表明に続いて大会決議（案）等を採択。最後に参加者全員で団

結カンパロー三唱。東京駅までデモ行進を行い、建設技能者の処遇改善をアピールしました。

また、当日の午前中は、地元選出の国会議員への要請行動も実施。平林晃衆議院議員には御本人に直接お会いして要請書を手渡すことが出来ました。

要求実現のためには予算確保は必要不可欠です。今年も建設山口は全国の仲間と団結して、予算要求運動に全力で取り組みます。

# 地域建設業の再生へ 行政の理解が必要



自民党県議会議員6名 組合から10名が参加

建設山口は運動を前進させるため、5回目となる「自民党山口県議会議員との意見交流会」を11月11日、「かめ福オンプレイス」で開催しました。

建設山口からは吉村委員長が要請書を島田教明・県議会副議長に手渡ししました。

党県議会議員側は6名(島田教明氏、吉田充宏氏、守田宗治氏、笠本俊也氏、江本郁夫氏、岡生子氏)が出席し、組合の置かれていた状況について熱心に耳を傾けました。

10月21、22日、第37回主婦の会県内交流学習会を長門市の「湯見観光ホテル」を会場に6支部21人の参加で開催しました。



主婦の会

2つの分散会に分かれ議論

藤永主婦の会会長、基本組合の役員からのあいさつ後、「頭と体の健康講座」で、仕事と暮らしについて、のテーマで議論を交わし、その後の全体会で各分散会の報告が行われました。報告の中には保険や税金に関する要望もあり、生活に密着した女性ならではの視点で話し合いが行われ、2日間の交流学習会が終了しました。

## 機関紙づくり学習 編集ソフトを利用

11月4日「建設山口山口支部」を会場に第34回教育学習会を13支部19人の参加で開催しました。午後からは、機関紙「やまぐち」新年号の編集会議も行われ、内容の濃い学習会となりました。



カンナ削り体験(長門)

長門支部(8月3日)「長門・平川幸弘(大工)」33名、長門市日置で、体験教室を行いました。指導員として青年部から5人と、

日置地区の小学校1年生から6年生を対象として定員いっぱい20人の参加がありました。内容としてはミニチュアハウスの組立て、ブックスタンド製作、鉋削り体験をしました。

鉋削り体験では、指導員が見本を見せた後に順番に体験。みんな難しさにビックリしていましたが、削った鉋くずを記念に持って帰る子供たちもいました。最後に大工さんの仕事を理解してもらおうとの説明をして終わりました。



岩国税務署前(10/1)

10月1、3日の3日間、県下11の税務署との意見交換会を行いました。多くの署で異動のため総務課長が替わっており、様々な税制改正による建設業界への影響にふれながら、まずは簡単に建設山口の概要を説明。記帳についての学習会である「所得計算書学習会」や「確定申告

「インボイス制度の講習会等での周知、納税者が適切な申告をできるように細やかな対応をお願いしたい」との要望については、「各税務署で相談会を実施し、周知をはかっています。参加希望の方は税務署に連絡して、事前予約をお願いしたい。また、相談等があった際には、事業者の立場に寄り添った対応を行う」との返答でした。「国税の手続きの見直しの一環として、令

和7年1月1日から書面等提出された申告書の控に収受印の押印を行わない。自分の間の対応として申告書等を収受した日付を記載したリーフレットを希望者にお渡しする」との話がありました。

## 木とのふれあい 体験教室

# ものづくりの喜びを伝える 未来を育む一助に

建設山口は、組合の中にある(一社)山口県住宅建設協会として「木とのふれあい体験教室」を実施しています。加えてものづくりの喜びを伝えるとともに、将来への後継者育成へつなげることも取り組む意義となっています。



箸づくり体験(防府)

防府支部では、指針を受けながら真剣に取り組みました。ブックスタンド製作では、釘を打つのに苦労していましたが、無事全員完成しました。

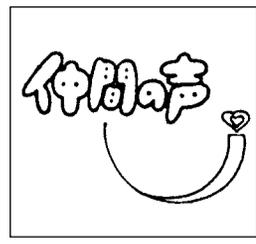
【防府三上真慶(内装・49)】防府支部主催の木育授業が牟礼南小学校で開催され、4年生児童と保護者約120人が参加しました。テーマは「親子で箸を作ってみよう」。準備

備された9.5ミリの木材(大人用23cm、子供用19cm)を専用の台と小刀で削り、箸づくりに挑戦。完成した箸は鉛筆みたいな形や細身のもの、ユニークなデザインなど様々で、個性が光る仕上がりに。最後に「楽しかった人」の呼びかけに元気な「ハイー」の声がかかり、会場は笑顔に包まれました。この体験が子供たちの未来を育む一助となることを願っています。

## 重要なお知らせです 保険証の取り扱いについて

- ◎現在の中建国保の保険証は3月31日まで使用できます
- ◎新たに以下の手続きをした方には
  - ・新加入(家族加入も含む)
  - ・住所や氏名が変わった
  - ・再交付
 保険証に代えて「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を発行します

新たに中建国保へ加入する方や住所を変更した方には、マイナ保険証の保有状況を確認したうえで、「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を交付します(現在ある保険証は有効期限まで使用できます)。



あつという間の20年  
吉南 内田 豊子 (事務)  
お皿よりも自分を  
下松 松本 和子 (事務)

気が付くと入社して、20年が経過しておりました。あつという間でした。中建国保にもずっとお世話になっております。

後厄は何もないなど思っていました。先日2針ほど縫いました。お皿を守るより自分を守ろうと思えました。

元気をもらっています  
長門 河部 旬展 (造園)

大谷翔平選手をはじめ、メジャーリーグで活躍する日本人選手に元気と勇気もらっています。アスリートから学ぶことは多いですね。

山口 土井 洋行 (大工)

昨年の夏はかなり暑かったですが、内窓・二重窓のおかげで、エアコン代がかなり助かりました。補助金うれいすよね。

是非、おすすめですよ。冬の寒さも防げます。



豊浦支部青年部長  
蘗涼輔さん (大工 30)

豊浦支部青年部長  
蘗涼輔です。下関市豊北町で大工をしています。

## 青の時間 (2)

代々大工の家系で父も大工ですが、今は別々に職建として幼馴染と2人で大工業をしています。木工事なら基本どんな仕事でもしています。最近施工した工事は、木造の病院新築や割烹料理屋の内装などです。鑿や鉋を使う仕事が好きで、誰もができない仕事ができるように日々精進しています。

技能競技大会に毎年参加しているのですが、全国ではなかなか思うような結果がだせていません。ですが、技能競技大会を通じて得た知識や経験は、大工として非常に価値のあるものだと感じています。青年層の方は是非参加してみてください。

少し自己紹介をさせていただきます。20歳のときに結婚し、子どもが2人います。

上の男の子がサッカーをしていて、下の女の子は天使です。私も小中高とサッカーをしていたので、試合を観に行ったりするについアツくなっています。

趣味はフカセ釣りです。年に数回しか行けてないですがフカセ釣りが好きな方は是非誘ってください。

建設山口がより活気のある魅力あふれる組合になるよう青年部員として頑張ります。



### 健診の様子(岩国)

インフルエ  
ンザ予防接種の補助として、被保険者1人につき2000円が年度中に2回まで支給されます。

中建国保山口県支部は山口県と特定健診を受け、元々健康診断(個人負担なし)の場合、中建国保からの補助金がありますので、健診結果を持参された場合にはクオカードを差し上げる取り組みも継続しています。

今年度の目標実施率は、健康診断60%、保

## 健診を受けよう 自分・家族のために

令和6年度の中建国保の健康診断事業は、全ての組合員と20歳以上の家族被保険者を対象に実施しています。

年齢によって、特定健診と一般健診に分かれますが、健診内容は、同じです。健診内容は、①基本健診②胸部直接レントゲン撮影③がん検診をセットにして1万1000円まで中建国保で費用負担します。

健診を受けても、元々健康診断(個人負担なし)の場合、中建国保からの補助金がありますので、健診結果を持参された場合にはクオカードを差し上げる取り組みも継続しています。

今年度の目標実施率は、健康診断60%、保

健指導20%と定めています。未受診者に対する受診勧奨は、県下全出張所の日程を案内しています。この案内は、希望される受診会場の日程が合わない場合に、受診会場の選択肢を増やすためのものです。

健診は自分のため、そして家族のためです。年1回の体の総点検という意味でも是非、受診いただきますよう、よろしくお願いたします。

## 多くの仲間を組合に 11月末人数 1万1943人

支 部	令和6年11月末 建設山口組合員数	4月からの 増減数
東 国	56	-5
阿 岩	1,773	-26
宇 野	1,612	-23
田 小	500	-18
南 吉	1,024	-12
松 下	1,551	27
南 毛	226	-2
関 山	996	-40
浦 門	689	-18
萩 光	203	-1
府 萩	162	-10
府 萩	172	-8
府 萩	226	-9
府 萩	936	-6
防 美	159	2
山 柳	1,214	-3
柳	444	2
計	11,943人	-150

建設山口の組織人数は昨年の11月末現在、表のとおり1万1943人ととなりました。

組織が拡大すれば、私たちの諸要求実現に向けた運動において、「数は力」となり、大人数が望まれます。

組合員及び家族の皆さん、皆さんの組織拡大に向けた御協力をよろしくお願いたします。

様々なメリットを伝え、一人でも多くの仲間を組合に迎え入れたいです。

組合員及び家族の皆さん、皆さんの組織拡大に向けた御協力をよろしくお願いたします。

## 令和7年度 訓練生を募集 山口建設高等職業訓練校

建設山口が山口県の認可を受けて設置している山口建設高等職業訓練校では、「木造建築科」の令和7年度の訓練生を募集します。

募集対象/建設(大工)を職業として働いている方で、技能習得に意欲のある方。将来、2級建築士、木造建築士、技能士の資格を目指す方。男女は問いません。原則として、40歳未満の方で、雇用保険被保険者または本人が「一人親方等の特

建設山口が山口県の「別加入」の労災保険加入者。

訓練期間/2年間

訓練日程/月4〜5回(令和7年度入学生は毎週木曜日)

特典/技能照査に合格した者は2級技能検定(建築大工)の学科試験免除。授業料、教科書、教材無料。交通費の一部、組合員の方は昼食支給。

締め切り/3月中旬

申し込み/建設山口本部または、各支部に入校申込書があります。

## 法人設立の前に 組合へご連絡を

中建国保加入者の方で、個人事業所から新たに法人事業所を設立された際は、今まで加入されていた国民年金から厚生年金に切り替える必要があります。

手続き期間は法人設立日から原則14日以内となります。短い期間ですので、御注意ください。

14日を超えると中建国保の資格を失うこともあり、御注意ください。

法人設立の予定がある方は事前に各支部へ御連絡ください。

なお、法人事業所で従業員を新たに雇う場合も雇用日から原則14日以内に手続きをお願いたします。

また、元請やゼネコンからの誤った情報で、半ば強制的に法人化や協会けんぽへ移行された事例が報告されていますが、中建国保加入は、「適切な社会保険に加入している者」となります。元請などから強要された場合には、本部もしくは、お入りの支部に御連絡ください。

## ハガキ要請行動 全支部で目標達成

国保組合の補助金確保における「現行水準の確保を求めたハガキ要請行動」は、全建設傘下の全組合員が一斉に取り組み運動で、夏と秋に行われます。

ハガキ要請行動をはじめとする補助金確保の運動を続けるのは、次の年の国保組合の安定運営のためだけではなく、将来にわたって私たちの国保組合を守っていくことに繋がります。

今回、本部に集められたハガキは2万7454枚になり、目標としていた、全支部で組織人員の2倍を達成しました。

御協力いただき、ありがとうございました。

今後とも国保組合を守るため、ハガキ要請行動に御協力をよろしくお願いたします。





光・近崎 秀幸 (大工・63)

「健康第一！  
まだまだお役に立てますように」



徳山・井町 健一 (大工・50)

「今年は海外旅行に行きたい!!」



吉南・山本 真嗣 (美装・31)

「家族3人 勇往邁進」



原田教宣部長 (鉄筋工・47)

「変化へ適応力」



防府・藤井 浩之 (大工・60)

「チャレンジ」



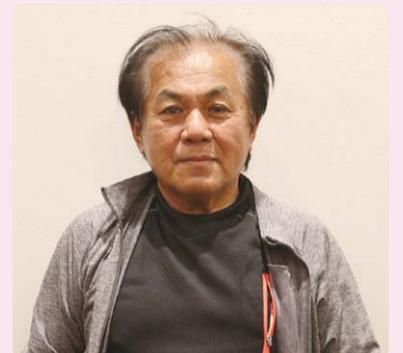
豊浦・竹田 義男 (電工・47)

「共に成長」



誠さん(左)と息子の一志さん  
下松・香井 誠 (大工・59)

「力戦奮闘」



阿東・岡 義智 (大工・66)

「健康第一」



美祢・吉岡 晴人 (大工・72)

「健康第一」

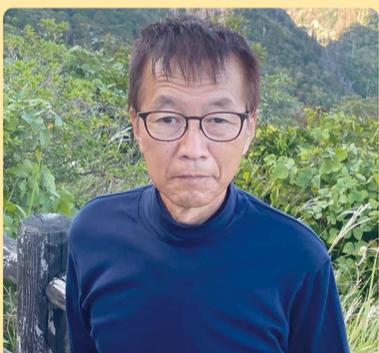
# 『新年の抱負』

組合員さんから新年の抱負  
を届けてもらいました。  
令和7年はみなさんの発展  
の年となりますように。



岩国・川野 寛徳 (大工・41)

「未来への責任」



山口・山根 良人 (大工・68)

「健康第一」



長門・林 浩二 (大工・41)

「勇往邁進」



熊毛南・中田 健二 (雑役工・64)

「健康第一」



宇部・西嶋 真人 (屋根工・43)

「いい仲間づくりを」



柳井・浅原 悠人 (土木・22)

「安全第一」



萩・山根 一将 (大工・35)

「安全第一」



下関・山名 進太郎 (板金・39)

「計画を立てて家族旅行に行く」



小野田・重村 和夫 (設備・62)

「健康に注意して元気に過ごす。  
健診は欠かさず受ける！」